



01. 井田小学校の屋根に設置された太陽光パネル。
 02. 相野谷中学校に設置された蓄電池。

来るべき災害に備えて 5か所の避難所に太陽光発電を設置

町では、来るべき災害への備えとして、平成27年度の生涯学習センターに続き、同じく避難所として指定している鶴殿小学校、井田小学校、神内小学校、相野谷中学校、川丈班消防車庫の5か所に太陽光発電設備と蓄電池並びに各学校の体育館にLED照明を整備しました。

この設備は災害時の非常用電源確保と自然エネルギーの有効活用を目的とし、災害時（停電時）には蓄電池に蓄電されている電気を利用し、施設の一部の照明やコンセントを使用することができるというものです。また、通常時にも、太陽光パネルで発電した電力を施設内で利用することで電気代の節約につながっています。

各施設の太陽光パネルの発電量と蓄電池容量

施設名	鶴殿小学校	井田小学校	相野谷中学校	神内小学校	川丈班消防車庫
太陽光 (kW)	25	16	16	11	6
蓄電池 (kWh)	30	20	20	11	11



Town topics

4 / 9

01. 大人顔負けの演奏をする熊野水軍子供太鼓。
 02. 尺八奏者の原章三さん。
 03. 勇壮な太鼓の演奏。
 04. 熊野水軍太鼓保存会の一糸乱れぬ演奏。



第7回熊野水軍祭を開催!! 力強いバチさばきで観客を魅了

熊野水軍太鼓保存会は4月9日、「第7回熊野水軍祭」をまなびの郷で開催しました。

同イベントは、1年間の稽古の成果を発表するために毎年行われているもので、オープニングは、熊野水軍太鼓による「閃光」を披露。続いて、子供太鼓が「旋風」を演奏しました。

また、尺八奏者の原章三さんが友情出演し、「雁」を演奏しました。ラストには、熊野水軍の大船団が合戦で勝利を収めた際に、軍勢一同が気持ちをひとつにし歓喜する様を表現した「凱」が披露されました。

勇壮な太鼓の演奏が響きわたり、訪れた約200人の来場者から、割れんばかりの拍手が送られていました。



町内の学校等で入学式 期待を胸に新生活をスタート

4月4・6・7日に、町内の保育所、幼稚園、小学校、中学校で、入学式等が行われました。今年の新1年生は、中学生が83人、小学生が91人、幼稚園児が26人、保育所が80人で、みんな元気よく入学式を迎えることができました。

訪れた鶴殿小学校では在校生や保護者、教職員らが見守るなか、緊張した面持ちで新1年生41人が6年生に手を引かれながら入場し、先生から一人ひとり名前を呼ばれるとみんな元気いっぱい「はい!」と返事をしていました。

これから新しく始まる生活に胸を弾ませ、6年間の小学校生活をスタートさせました。

01・04・08. 鶴殿小学校。元気いっぱいにお返事できたよ。02・06・07. 井田保育所。わくわくドキドキの保育所♪ 03・05. うどの幼稚園。お母さんといっしょに元気よく登園。09. 相野谷中学校。

Town topics

4 / 4.6.7

熊野さくらの会が植樹祭を開催 サクラの苗 100本を植樹

NPO法人・熊野さくらの会は3月26日、紀宝町の林道北松杖浅里線沿い、布引の滝源流部にある標高約300mの山林、通称「さくら山」で、「植樹祭2017」を開催しました。

植樹祭は、桜の名所を作るほか、植樹を通じて山の自然や林業などに関心を持ってもらうために同会が15年前から毎年この時期に行っているもので、今年もソメイヨシノなど約100本のサクラの苗木を植えました。会員など約70人が参加し、苗木が倒れないよう固定しながら丁寧に植樹していました。

活動に参加したみどりの少年隊の上前田光くんは「思ったより作業は大変だったけど、大きくなったらきれいに咲いた桜を見にきたいです」と話していました。



植えた桜が倒れないようにしっかりと固定

Town topics

3 / 26